

なかがわ子ども教室【西条市】

～笑顔あふれる地域の関わりと繋がり～

◆活動の目的・理念

- 学校・家庭・地域が連携し、体験学習や世代間交流、文化活動を通じて、子どもの健全な育成を手助けする。
- 安全・安心な環境の中で、心豊かで柔軟な感性を育成する。
- 自主性や探求心、創造力を養い、人間形成の充実を図る。

活動場所	中川小学校		対象学校区名	中川小学校		子どもの平均参加人数	20 人/日	
開催日数 曜日・時間	平日(授業日)	1 日	水	15 : 30 ~ 16 : 30		児童クラブ との連携	連携型	
	土・日・休業日等	日		: ~ :			中川児童クラブ	
活動のべ日数	1 日	学習活動	日	スポーツ	1 日	体験活動	日	交流活動
協働活動支援員のべ人数	1 人	人	人	文化芸術	1 人	人	人	その他
協働活動サポーターのべ人数	1 人	ポーセラーツ講師		ボランティアのべ人数		8 人	児童クラブ指導員 婦人会・小学校PTA	
参加者募集	小学校を通じてチラシ配布とマチ コミメール活用		参加費用	500円		連携・協力 機関・団体	中川小PTA、中川児童クラブ	

取組の概要

<主な取組内容>

● ポーセラーツ教室

いろんな色や柄の転写シールを切って、水につける。
白い食器に貼って、窯で焼くとできあがり。
家にある食器のように洗って繰り返し使うことができる。
今回は、16cmのお皿に挑戦！ショートケーキやロール
パンをのせるくらいのお皿で、初めての子どもでも
チャレンジできる内容とした。

	時間帯	活動内容
月	～	
火	～	
水	15:30～16:30	ポーセラーツ教室
木	～	
金		
土		

児童の感想

- ・ 色の(転写)紙を型抜きして、ボランティアの方に手伝ってもらいながら、貼りました。できあがったお皿は私のお気に入りです。またポーセラーツをしたいです。
- ・ いろんなシールがあって、どれにしようか迷ったけど、好きなスポーツ(サッカー)のシールを貼って仕上げました。家族に見てもらうのが楽しみです。
- ・ 秋をテーマにしたシールを集めて、お皿に貼りました。お姉ちゃんも小学校の時に作った(ポーセラーツの)コップが家にあるので、ぼくのお皿も仲間入りです。



(ポーセラーツ教室)

<特色ある取組>

● 地域関係団体との連携

当初予定していた夏の時期の事業は、コロナウイルス感染対策のため実施できなかったが、感染の落ち着いた11月末に、婦人会やPTAや児童クラブとの連携により実施することができた。

限られた時間で、効率よく活動するために、事前の打ち合わせ会を入念に行い、感染対策の徹底・役割分担など、情報を共有することで、スムーズな教室運営を行うことができた。



(ポーセラーツ教室)

事業を実施して

【成果】

- 事前にコロナ対策のため、子どもたちにも教室に参加するときのお約束「おまもり」を配布。結果申し込んだ全員が教室に参加することができた。
- ボランティアとして、多くの大人に関わってもらうことで、子どもたちも落ち着いて作品づくりに集中できた。
- 学校との連携により、配布物だけではなく、マチコミメールも活用して教室情報をPTAに連絡することができた。

【課題】

- 新しい事業の計画策定。
- 子ども教室に関わることでできる人材等、地域資源の発掘。
- アンケートを使った、教室を行った効果の検証。